碁の会、ウォーキング会、ボウリングの会等毎月1回定例会を持っており、参加者の増員を願っております。

八十路に1足2足入り、皆さんの御自愛を祈りつつ次のお出逢い（明日かも?）を楽しみに。

（山口　恭一）

傘寿記念同期会

☆高7回生　平成28年12月1日（木）、新丸ビル23階の中華料理店〝丸福〟で高7回生関東在住のメンバーが集まって同期会を行った。今回は傘寿記念であることと定期開催としてはこれをもって打止めにしようということもあり、眼下に皇居が一望できる絶景の会場での開催となった。参加者は女性4名と男性8名の12名であった。（写真では、女性1名退席のため11名となっている。）

先ず、この1年に亡くなった方々に黙とうをささげて会は始まり、恒例の近況報告。そして長田の思い出話に参加者全員が瞬時に何十年か前にタイムスリップ。かくして傘寿記念の高7回生関東在住同期会をお開きと致しました。（石井　義朗）

あいな里山公園散策

☆高8回生　◎春のハイキングは昨年5月オープンした「あいな里山公園」です。4月23日10時しあわせの村本館前に集合、シャトルバスで公園に入った。里山風景豊かで緑に包まれていた。小高い丘から西方に雄岡山と雌岡山が眺められ、南側には春霞に煙った明石海峡大橋の主塔が2本、淡路島さらに瀬戸内海が広がっていた。園内の野草を集めた区画ではスミレ群が満開だった。都会では少なくなったカンサイタンポポもセイヨウタンポポに負けず咲きほこっていた。野外の農村舞台で人形浄瑠璃オペラ「昔話人買太郎兵衛」を鑑賞した。裃を羽織りパイプ椅子に座った二期会3人の歌手、ピアノ・フルート・打楽器に等身大の人形を操る能勢の鹿角座のメンバーが熱演し、大逆転のストーリーで大いに楽しんだ。農家造りの座敷に座ったり広縁で案山子と一緒に並んだりして、遅めの昼食をとった。園内を巡るトラムカーに乗って楽しむ予定であったが、好天の日曜日、満員であきらめた。新緑豊かな小道、アメンボが泳ぐ池の周りを歩いた。サクラらしくなく花穂を上に伸ばしたウワミズザクラが満開であった。15時30分のシャトルバスに乗り、しあわせの村でビール・お茶を楽しんで打上げ解散した。参加者11人でリーダー幹事は谷岡君でした。

◎訃報　長塚（大内）守君は平成29年5月13日ご逝去されました。

（事務局）

「総会・傘寿の会」に向けて

☆高9回生　春になると花が咲き誇り、卒業や入学、人事の移動と目まぐるしく世の中が動きまわります。私の心もかき乱され、花見や旅に急き立てられます。夢千代日記で有名な湯村温泉への車窓では桜を楽しみ「国立明石海峡公園」では、オランダのキュウケンホフ公園を彷彿とさせる景色を楽しみ、神戸港開港150周年を記念して装い新たなメリケンパークを訪ね、北野坂ではチューリップの花を敷き詰めるインフィオラータに感激し、5月は「神戸まつり」もあり、楽しみな行事が一杯です。

そんな中、合間を見て直原さんと丸山さんの3人で、来年開催予定の九友会「総会と傘寿の会」の会場探しに行って来ました。3会場を回りましたが、条件的には前回「喜寿の会」を行ったポートピアホテルが良いとの3人の意見でした。驚いた事には、来年5月の空日程を訊くと、連休明けの平日と18日、29日、31日しか空いていませんでした。とりあえず5月31日を仮予約してきました。最終決定は、今年の5月31日に開催予定のクラス代表幹事会で決まります。

平均寿命などを考えると来年の総会と傘寿の会が一つの山場になると思われます。皆さん是非来年の日程に入れて頂き、盛大な会になるようご協力お願いします。（川原　博司）

喜寿記念同窓会を開催

☆高11回生　平成29年7月7日（金）には喜寿を迎えて、記念同窓会を神仙閣で開催予定。文化祭で演奏したメンバーの有志で〝長田ジャズ〟を演奏します。出来るだけ多くの参加者を得る為にメール交換も駆使して連絡を取ります。各サークルの活動も報告されます。

イレブン倶楽部は平成8年4月に「高橋正純先生の世界史講義を、もう一度ユックリ聞きたい！」の願いから〝8組倶楽部〟として第1回をスタートしました。各教科の先生方にお願いすべく〝イレブン倶楽部〟と改名して回を重ね、今回は節目の30回を迎えました。介護保険制度についての理解を深めて両親・配偶者の介護に対する事としました。

あゆみ会が、4月の例会で第1回と同じ箕面で300回の記念会を行いました。1987年5月に数名で始まった会が、現在20名以上になっています。毎月1回、六甲山、摩耶山を中心の山歩きや街歩きを楽しんでいます。年に1回は、本格的（?）な夏山登山にもチャレンジしています。海外にも足を伸ばしました。万里の長城、ニュージランドのミルフォードトラック、スイス……誇るべきは、毎月休まずに続けていることと、「日時、コースと、参加者のひと言が記録として残っている」ことがあります。

イレブン会コンペは年4回開催され3月30日に96回を迎え、来年6月で第100回となります。この会の特徴は毎回優勝者とブービーが次回の幹事を担うことになって居り、その役割の煩わしさの故、し烈なブービー争いが繰り返されることになります。成績発表の瞬間は緊張に包まれ最下位になっても歓喜の声を上げて喜び、片やがっくりするブービー。この様な和気藹藹があればこそ長く続いて来たものと思われます。加齢でメンバーが減少気味なのが気になりますが無事100回記念コンペを迎えたいと思います。

辰巳句会は三木一逸先生、**陶芸の会**は小山隆男先生が亡くなられたので解散しました。（鈴木　紀元）

一二会ゴルフ35周年

☆高12回生　昭和56年垣添弁護士のお世話で始まった臭才会は十数人で始まり、5年ほどで私がお世話をすることになり約30年余りお世話をしてきました、50回大会とか周年記念で平山さんのお世話で済州、耕守さんのお世話でマレーシアにも行ってゴルフをしました。また同窓会で広めて多くの方もご参加してくれ、楽しく130回ほどコンペをしてきました。ただ我々も後期高齢者となり、塚田君平山君など数人が亡くなり、少し集まりも悪くなってきましたので、この4月2、3、4と高知の名門黒潮カントリー、土佐カントリーで最後のコンペをし、10名ほどで楽しみました。この紙上で一二会にご参加してくださった皆さんにお礼を申し上げます。（尼子　邦之）

同窓会は来年へ

☆高13回生　皆さんお元気でお過ごしですか。

今年より、とうとう後期高齢者の仲間入りです。昨年は、春のセンバツ高校野球初出場で張り切っていましたが、あちこちから仲間の体調不良の声が聞こえてきます。スポーツ、旅行、映画鑑賞および趣味等で頑張って下さい。

私は、あまりうまくないゴルフのほか、前回同窓会より認知症進行防止のため、小川晋君、三宅徳幸君、山本康二君と月1、2回の麻雀を行っています。（認知症の進行は止まっているのかと感じる日々ですが）

5月中旬、直野吉秀君帰神。久しぶりに、来住精蔵君、鈴木英之君等と昔話に興じ、酒を酌み交わす。

今年の秋に同窓会を開く予定でしたが、都合により来年に延期いたします。次回が全体としては最後になると思いますので、健康に留意し、楽しみにお待ち願います。

訃報が届いています。岡部邇子さん、岡本充雄君、中西明徳君。ご冥福をお祈りいたします。合掌

（石井　善久）

同期会開催

☆高14回生　平成28年10月1日（土）神戸神仙閣で同期会を開催しました。出席者は男性37名、女性11名、合計48名でした。出席した皆さんの写真をご覧ください。

今年は同期会はお休み、来年平成30年の秋にまた開催します。

高校14回生同期会事務局：桑村和夫方

Tel/Fax:078-793-2278
E-Mail:<bupjr807@hi-net.zaq.ne.jp>
Mobile:090-5467-0085
<kazu07111943@docomo.ne.jp>